



「褒める」を問い直す

人はいくつになっても褒められるとうれしいものです。

「褒め」による様々な効果は、脳科学でも証明されているようです。幸せホルモン「オキシトシン」という神経伝達物質が分泌され、ストレスを減少させたり、人間関係に欠かせない親近感を抱かせたり等、多くの効果があるそうです。

先日の研究会。数年来本校で指導して下さっている環太平洋大学の前田教授の講演の中で、「栗生小学校の子供達は、もしかすると、あまり褒められていないかもしれない」と、心底ドキッとするお言葉がありました。このお言葉の背景は、「栗生小学校の児童は学習面・生活面共に落ち着いていて、よくできるから」というものでした。よくできるから、「できて当たり前」と大人が思って対応してしまっているのではないかと、というお話に、まさにその通りだったな、と反省しました。

各ご家庭では、いかがですか？

「何でも」褒めるのではなく、「こうなってほしい」姿に向かって頑張っている瞬間に褒められるよう、子供をしっかり見つめたいと思います。

授業参観・学級懇談会のご案内

今年度最後の授業参観・学級懇談会を次のとおり行います。子供達は、1年間の学びの成果や成長した姿を見ていただこうとはりきっています。また、今回は、学級懇談会にて来年度の役員を選出する予定です。ご多用とは存じますが、参加をお願いいたします。

○日時 令和6年2月16日(金) 13時40分より

○日程 13:40~14:25 5校時 授業参観

14:30~15:15 学級懇談会

※来年度の役員決め

15:20~15:50 新旧役員引継ぎ(ほっくり)

※新役員の方には2月22日(木)に行う役員

選考委員会にご参加いただきたいので、ご承知

おきください。

※ 駐車場は運動場にしております。

よろしく
おねがいします。



栗生小学校 教育研修会

1月24日(水)に行った研究会には、約100名の学校関係者の参加がありました。

子供達は、たくさんの大人に囲まれても、あまり緊張することもなく、普段通りの授業の様子を見せてくれました。



参加者から、「すごいね」「頑張ってるね」と声を掛けられ、自信をつけた栗っ子。
総まとめの学期。
しっかり学び合い、進級や進学に備えたいと思います。

受け継ぐ音と心



新音楽クラブの始動です。

希望を募ると、5年生と4年生、合わせて33名が集まりました。楽器も決定し、毎日練習に励む姿が素晴らしいです。

6年生から、「進んで練習する気持ち」や「誰かのために演奏する気持ち」、そして何より「楽しむ気持ち」を大切にすることを日々学んでいます。

先輩から後輩へ。応援よろしくお祈いします。

2月9日(金)、15日(木)は職員が研修に出るため、「らんさぼ」はありません。